

## 県下の消防団員たちが集結

第31回菊池郡消防操法大会が8月5日、町運動公園で開催されました。大会には大津町、菊陽町で開催された町消防操法大会で5位までに入賞した計10チームが参加し、大津町消防団第3分団第1班が見事優勝を収めました。

8月26日には第29回熊本県消防操法大会が天草市大矢崎緑地公園で開催されました。大津町からは菊池郡代表として、ポンプ車操法に大津町消防団本部が、小型ポンプ操法に第3分団第1班が出場しました。選手たちはこの日のために毎日夜遅くまで練習に励み、大会に臨みました。

ポンプ車操法に出場した本部の選手は、日頃の訓練の成果を発揮し、12チーム中第3位という輝かしい成績を残しました。また、町消防団本部の選手である福山真大さん(美咲野)がポンプ車操法で1番員の優秀選手賞を受賞しました。

### 消防操法大会

#### 第31回菊池郡消防操法大会

優勝 大津町消防団 第3分団第1班  
第2位 大津町消防団 第3分団第2班  
第3位 菊陽町消防団 第4分団第4班

#### 第29回熊本県消防操法大会

ポンプ車操法  
第3位 大津町消防団 本部  
小型ポンプ操法  
第6位 大津町消防団 第3分団第1班



真剣な表情でホースを構える選手



菊池郡消防操法大会で優勝した第3分団第1班の皆さん



県消防操法大会で見事な操法を披露した本部選手の皆さん



ホースを抱え、一秒でも早く駆け抜けます

## 「ひとづくり学部」の活動がスタート

大津まちおこし大学の始業式が8月6日、オーグスプラザで行われました。徳永保則副町長から「それぞれの学科で1年間、大いに学んでいただき、『大津大好き人間』になってください」とあいさつがあり、その後、「新しい公共とまちおこし大学」と題して、まちおこし大学運営委員会の畑中寛委員長による講演がありました。今年の「ひとづくり学部」は「地域おこし」「自然環境」「健康福祉」「国際交流」の4学科が開設、34人が学びます。今後は、各学科で活動を行い、3月には合同活動報告会を開催します。

### 大津まちおこし大学始業式



参加者たちは畑中委員長による講演を熱心に聞いていました

## ダンボールコンポストでゴミを減らそう!

### 夏休み「環境教室」

「夏休み『環境教室』」が8月3日、大津町交流会館(まちづくり交流センター)で行われました。これは子どもたちに環境循環社会づくりを目指しての取り組みを学んでもらうことを目的として、大津町商工会が主催したものです。環境教室には約20人の子どもたちが参加し、ダンボールコンポストやごみの分別など、環境について学びました。



ダンボールコンポストの説明をする商工会の皆さんと、説明に耳を傾ける子どもたち

## 救命の連鎖をつなぐために

### 室北区救急救命講習会

室北区の救急救命講習会が7月15日、大津地区公民館分館で行われました。講習会には室北区の住民約30人が参加し、人工呼吸法や心肺蘇生法、AEDの使用法などについて学びました。参加者は積極的に質問をしながら講習に取り組んでいました。区長の西島信行さん(室)は「定期的に訓練を行い、いざというときに的確な対応ができるようにしたい」と話しました。



この講習が、一人でも多くの人の命を救うことにつながると良いですね

## 10年目の音楽の夕べ

### 多々良サマーコンサート

「多々良サマーコンサート」は7月24日、町文化ホールで開催され、参加者はクラリネットやアルトサクソンなどから奏でられる音楽を楽しみました。同コンサートは普段、生の演奏を聞いたことがない人に気軽に音楽を楽しんでもらうために開催しているもので、兵庫県の多々良一座の皆さんが演奏をしています。若草児童学園の児童や大津少年少女合唱団が出演した、音楽の夕べでした。



多々良さん夫妻の演奏に合わせて若草児童学園の児童が踊る一幕もあり、楽しいコンサートでした

## 健やかな森づくりを目指して

### 無料チェーンソー操作初心者安全講習会

チェーンソー操作初心者安全講習会が7月16日、22日、大林の山林で行われました。これは、大津の健やかな森づくりを目指す「おおづ森の守り人」が主催したもので、2日間で会員とのべ17人の応募者が参加しました。同団体は大規模災害に備え、非常用燃料として薪の備蓄小屋を今年度3カ所の避難場所に設置します。今後も講習会は開催される予定です。



町内外から集まってチェーンソーの使い方を学ぶ参加者たち。女性参加者も楽しそうに受講していました